

平成25年度 第2回社会教育委員会議 会議録

1. 開催日時 平成25年10月29日(火) 午後7時30分～9時00分

2. 開催場所 柏原市教育委員会 委員会室

3. 出席した委員

議長	山下利夫
副議長	森岡稔
委員	新子寿一
委員	今水栄一
委員	柏本優介
委員	上井希子
委員	川本町子
委員	中川喜文
委員	平田和男
委員	松嶋清和
委員	吉見静香
委員	仲野文博
委員	佐藤清

4. 出席した職員

生涯学習部長	林和彦
(事務局) 生涯学習部次長	西野義則
社会教育課長	横尾五男
社会教育課主査	植田佳邦

5. 議事案件

- (1) 平成25年度近畿地区社会教育研究和歌山大会の報告について
- (2) 平成26年度大阪府市町村社会教育委員研究会議等について
- (3) 「かしわらの青少年健全育成を考える2014」の開催について
- (4) その他

6. 会議の要旨

司会者(西野) たいへん長らくお待たせいたしました。本日の第2回社会教育委員会議にご出席頂きまして、誠に有り難うございます。

それでは只今より、平成25年度第2回社会教育委員会議を開会させていただきます。

初めに林生涯学習部長よりご挨拶申し上げます。

林部長 皆さん、改めましてこんばんは。皆さん方には本当にお忙しい中ではございますが、第2

回社会教育委員会議にご出席頂きまして誠に有り難うございます。8月1日付で、岡本より引き継ぎまして、3か月でやっと慣れて参りました。各委員におかれましては、それぞれの団体さんにおいてご活躍されておられますが、柏原市政の発展にご尽力頂いております。社会教育と学校教育は、日本の教育の両輪となっておりますが、昨今の少子高齢化や世代間の断絶といった社会情勢の中で、生涯教育は極めて重要な施策であると認識しております。社会教育委員の皆様のご更なるご協力とご支援を頂きたいと考えております。本日は、報告事項が2件・協議事項が1件ございますので、よろしくお願ひします。本日はご苦勞様です。

司会者 有り難うございました。
続きまして、山下議長よりご挨拶をお願いします。

山下議長 こんにちは。何かとお忙しい中、皆さんには今回第2回社会教育委員会議にご出席頂きまして、誠にありがとうございます。本日はよろしくお願ひします。本当に寒くなりまして、吉見さんとも魚釣りの話をしまして、平日ですが、いっぱいできて、お年寄りの方もたくさんおられました。おじいさんが、魚を釣ろうと必死になっておられるのを見てますと、時間を上手く使っておられるなと感じました。この時期には、「健全育成を考える2014」につきまして、社会教育委員会議で協議をしなければいけませんので、よろしくお願ひします。

司会者 有り難うございました。林部長は、ここで公務のために退席させていただきます。
続きまして、本日の委員の出欠について報告致します。塚口委員が欠席されています。次に、今回の会議の署名委員をこちらの方から指名させていただきます。佐藤委員と柏本委員にお願い致します。次に議事に入ります前に、本日の資料はお手元に配布させていただいておりますので、ご確認をお願いします。次第、資料一覧の他に、資料1から資料4となっております。次にその他の資料といたしまして、生涯学習ニュース、社教連会報の2種類です。なお、平成26年柏原市成人式のご案内につきましては、後日送付させていただきます。以上、不足等ございませんか。それではこれ以後の進行は山下議長よろしくお願ひします。

議長 それでは、議事の1番目としまして、【資料1】の平成25年度近畿地区社会教育研究和歌山大会の報告について、事務局から報告願ひします。

事務局（西野） (事務局より、報告)

議長 この件につきまして、何かお気づきの点やご意見があれば頂戴したいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

上井委員 第3分科会は、舞鶴市の岡田地区のことなんですが、世帯数が240世帯で、人口600人くらいで、子どもが200人くらいですが、地域の活性化を目指して、学校と連携して地域全体で子ども達も巻き込んでいくというもので、体験活動と地域行事への参加環境作りという大きな柱を立てて、地域への誇りを持ってもらうために、田植えから収穫まで、さらに12月のお餅つき、また茶摘みから製茶したり、小豆も作って、ぜんざいを作るというのを、子どもと地域と学校が一体となってやっているとのこと。また森林学習で人工林と自然林の勉強を子ども達とやっている。わらべ歌と伝承遊びを地域の人と一っしょにやる。準備

の段階から子どもに参加させて、地域の絆を築かせるということです。子どもにいい影響を与えて、故郷を誇りに思う社会教育を目標にされたことが、結果として出てきているというお話でした。以上です。

事務局(西野) 続きまして第4分科会についてですが、テーマは社会教育委員と学校との協働なのですが、大和郡山市社会教育委員の俣野さんに講演頂きました。平成19年度に文部科学省は、小学校の余裕教室を活用して、学習やスポーツ、文化活動等の取組を支援する「放課後子ども教室推進事業」を創設しました。大和郡山市では、市内の11小学校全体で本事業に取り組むことを決定し、教室の運営スタッフを確保して事業に着手しました。現在、11小学校全てにおいて、コーディネーターを中心として、週1回程度、学習活動の他、学校の特色や地域の特性を生かした活動が展開されています。

コーディネーターとしての見えてきたものとして、お母さんは子育てに悩んでいるということと、地域での絆と信頼関係が大切であることを話しておられました。また、コーディネーターとしての思いとしましては、学校や先生の理解と協力を得られるように情報交換を密にする必要があることと自分自身のネットワークを広げる必要があること等を話しておられました。

川本委員 第5分科会は、私が参加しました。「家庭教育支援における地域の役割とは」というテーマで、泉大津市教育支援センター家庭教育支援チームのチームリーダー芦澤万里子さんが、お話し下さいました。乳幼児は保健所が支援して、幼稚園児からを対象とするものです。登校拒否についての事例を発表されました。お母さんが暗い感じのある家庭なのですが、お母さんに声を掛けるととても丁寧に返事なされるのですが、お母さんがしんどいんですね。たとえお節介と言われても、気にしないで目配りをして助けてあげるべきと言っておられました。人は必要とされることを必要とするという諺がありますが、お節介と言われても、積極的に声を掛けてあげるべきというお話でした。以上です。

議長 では次に、議事の2番目としまして、【資料2】の平成26年度大阪府市町村社会教育委員研究会議等について、事務局より説明願います。

事務局 (事務局より、説明)

議長 続きまして、議事の3番目としまして、【資料3】の「かしわらの青少年健全育成を考える2014」の開催について、事務局より説明願います。

事務局 (事務局より、説明)

議長 ただ今、事務局より縷々説明がありましたように、この事業は社会教育委員会議の企画・運営ということですが、前回の会議で事務局に一任することで決定しております。当日皆さん全員に参加いただきたいのですが、役割分担(案)まで決めていただいておりますので、どうしても都合の悪い方は、いらっしゃいませんか。

はい、とくに無いようですので、よろしく願いいたします。

事務局 ありがとうございます。当日は、受付開始が午後1時に予定しておりますので、恐れ入りますが、皆さま方の集合時間は12時30分、リビエールホール小ホール前にお集まり頂きますようお願いいたします。昼食を済ませてからお集まりください。また各担当の方には、事前に当日の詳細を送らせていただきますので、よろしくお願いいたします。

議長 事務局の方から、他に何かありませんか。

事務局 「かしわらの青少年健全育成を考える」の開催につきまして、11月に前倒し開催する案につきまして、皆さんの御意見を伺いたいと思います。実は、11月は教育月間になっておりまして、出来れば11月中に開催できればということなんです。

今水委員 11月は行事が多くて、無理ではないですか。どうしても、自分主体の行事に集中するので、集まりにくいですよ。厳しいですよ。

吉見委員 団体さんは、行事が目白押しですよ。団体さんが、それぞれに開催してるものがあるから、人が集まってこないですよ。

上井委員 10月・11月は、非常に忙しいから。土曜日ですよ。難しいですね。フェスタも重なりますから。

森岡副議長 きっちり調べてみるのはどうですか。

議長 いろいろご意見をお聞きしますと、まあ、難しそうですね。ここは無理せんと、従来通り2月開催でどうでしょうか。その方が、ゆとりがありそうだし。調べて頂いてから、判断するのもいいですが、一つの行事があれば、それだけではなくて、その準備の必要もありますのでね。社会教育委員会としましては、無理せずに、従来通り2月開催でいいのではないですか。ねえ、皆さんどうでしょう。2月開催で、決めておきましょう。

事務局 わかりました。それでは、2月開催ということで、決定させていただきます。
続きまして、青少年キャンプ場の廃止につきまして、横尾課長の方から、経過説明をさせていただきます。

横尾課長 雁多尾畑にあります、青少年キャンプ場でございますが、今年度末で廃止の方向でございます。廃止の理由ですが、利用者数の減少が第一の理由です。少子化に伴いまして、小中学生数が減少しまして、子ども会も解散が相次ぎまして、子どもがキャンプ場に行くことも大きく減少しています。次に費用の点ですが、昭和55年に開設しまして、30年以上経過しましたので、施設や設備の老朽化が進んでいまして、今後、施設の維持・補修などに多額の費用が掛かるものと懸念されます。以上の二つの理由から、廃止の結論に至ったものでございます。今月初めに教育委員会議がありまして、廃止の方向で検討している旨を説明致しましたところ、委員さんからは大きな反対意見はありませんでした。今後については、当局としましては、12月の第4回定例市議会にキャンプ場の廃止の議案を上程する予定です。

平田委員 キャンプ場の件については、子ども会の方から廃止を望んだことはありませんし、また是非残して欲しいとお願いしたこともないです。別に廃止でいいと言ったものでもないです。僕個人としては、社会教育委員会議の場で、率直な意見を言った方がいいと思います。管理費用としては、年間400万弱掛かりますし、そこには人件費も含まれるし、これについては、それぞれ意見を言った方がいいと思いますよ。

横尾課長 キャンプ場は廃止しますが、青少年野外活動は続けて行こうと考えています。青少年リーダー指導者会が年何回かキャンプをしてくれてますし、野外活動は続けます。八尾市等、市外へも出て活動を続けさせて頂きます。市外の場合、使い勝手は悪いかもかもしれませんが。

議長 野外活動については、他市を使ってやるということですね。キャンプ場自体は、廃止するが、野外活動はやるということですね。無くなるのは、確かに寂しいですが、利用者が減って、必要性が無いということですね。

柏本委員 今は待ってても申請は来ないんですね。キャンプ場に目玉が無いと人が集まらないし、対策も無いまま来てしまって、さらに少子化となって廃止ということなんです。市としても利用促進の努力をして、魅力あるキャンプ場にする努力をして来なかったんですね。ゴールデンウィークや夏休みにもっと広報していれば、子ども達も集まったのではと思います。のどか村などは、利用すれば、1日4・5千円かかりますし、費用も全然違いますね。うちの団体でも、2か月くらい前に廃止しますという連絡があっただけで、ここに至るまでにもっと議論が有ってよかったと思います。古い施設でも、自然の中にあるので、オートキャンプ場のように整備されたものではないので、その良さがあると思うんです。

議長 そうですね。キャンプ場の良さもあるし、結論に至る前にいろんな団体さんでの話し合いがあっても良かったですね。

今水委員 青指の中でも役員会の中でこの話が出ていて、キャンプ場委員会にも青指からも出向で出てますが、いきなり教育委員会で閉鎖すると言われたということで、草刈とかも行ってたんですが、やはり事前に話があってもいいやろうという話が出てました。

吉見委員 いろんな人の手を借りてやってきたんですから、お世話になった人たちに事前に十分な説明が必要だったと思うんですね。

議長 キャンプ場は廃止だけど、建設的な代替りのプランがあればいいし、柏原は山を持ってるんですよね。川もありますよね。その辺を大事にしながら、プランを広げていけばいいんですよね。

佐藤委員 僕は思うんですが、玉手山公園で飯盒炊飯をして、子ども達に野外活動を体験させてあげて、各学校で授業の一環でやらせてあげればいいと思うんです。

事務局 まあ、400万円という予算が大きいかと言えば、全体から見れば大したことないんですが、議会が市民の民意ですから、そこで否決されたら仕方ないんですが、市長は選挙で選ば

れた行政全般の権限を持った人ですから、市長の決定につきましては、私どもとしましても従っていくしかないものですので、そこはご理解頂きたいと。

川本委員 もう花火なんかせんと、ここに予算使ったら良かったのに。

事務局 まあ、花火は花火で、楽しみにしている人も多いです。

川本委員 いや、私は見に行かれへんかったからね。

議長 まあ、今後、社会教育委員会議におきまして、新しいことをやろうということでもまた意見を出して頂けたらと思います。キャンプ場については、廃止の方向で流れていますということですね。

事務局 それと成人式の案内について、現在、企画・運営をして頂いてるところなんですが、平成26年1月13日の午前10時開催については、決定しております。社会教育委員の皆様には、御来賓として出席頂きたいと思ひます。それまでに、ご案内を送らせて頂きます。

議長 それでは、以上をもちまして本日の全ての案件は終了致しました。ありがとうございます。それでは、進行を司会者と交代いたします。

司会者 本日は、長時間にわたりご審議いただきありがとうございます。それでは閉会のご挨拶を森岡副議長、よろしくお願いいたします。

森岡副議長 本日は、お忙しい中出席して頂いて、誠に有り難うございました。特に最後の方は、議論が伯仲致しました。ここに来て頂いている皆様は、各団体の長でいらっしゃると思いますので、実りがあつたと思ひます。今朝のニュースによりますと、中国では、天安門に車が突っ込んでも、一般人には何も知らされないということで、本当に怖いと思ひます。私は仕事の関係で、いろんな地域の学生を見ますが、柏原の子ども達は本当に純粹だと思ひます。それというのも、大人たちが地域で頑張っている絆の深さだと思ひますんで、これからも頑張つて深めて行きたいと思ひます。少しでも柏原市の良さを広げて行けたらと思ひます。本日は、有り難うございました。

司会者 有り難うございました。以上で第2回目の社会教育委員会議を終了いたします。